

西浦みらい工房

～西浦の学校と地域の未来をデザインする～

第2回学校運営協議会開かれる

去る5月12日（木）本年度2回目の学校運営協議会が開かれました。

合築を見据え、学校の組織づくりの提案のあと、深刻な課題でもある「防災について」話し合いをしました。

2011.3.11の東日本大震災のふり返りのあと、避難所となる学校を想定して議論しました。

『**避難所開設時に、地域とともに子どもたち（小中）ができることに何がありますか？**』

さまざまな立場や思いの中から、たくさんの意見交換がされました。今すぐできそうなことや、まだまだ準備が必要なことなどありますが、西浦の防災のために「とりあえずやってみよう！」と具体的な活動が見えてきました。

西浦の防災を考える



▲東日本大震災、石巻に行ってきました。その当時の様子を報告。避難場所がそのまま学校が避難所になりました。初期対応は学校がやるしかありません。自衛隊が4日後に食料だけ置いていきました。さあ、どうする。その時、学校は、子どもたちは？



とりあえずやってみよう！



- ・ 防災一口メモを学習
- ・ 家庭で防災の話
- ・ 防災訓練を頻繁に！
- ・ 幼児の見守り
- ・ 高齢者の話し相手
- ・ 施設の案内
- ・ 食料整備
- ・ 災害時の案内図作成
- ・ 家族であらかじめ避難経路や待ち合わせ場所を決める
- ・ 防災訓練を子供たちと共に実施（西浦の日に合同訓練）
- ・ 高学年が低学年の面倒を見る
- ・ 高台訓練
- ・ 簡易トイレ、ベッドの設営練習・非常食を食べる
- ・ 非常袋を持ってみる
- ・ 家庭での話し合いの時間を持つこと
- ・ 小中合同で縦割りクラスを使って、リーダーを決める
- ・ キャンプ（飯盒炊飯）
- ・ 物資運搬、配布手伝い
- ・ 避難所のそうじ
- ・ 小さい子の世話
- ・ 避難補助
- ・ 地域と学校の合同防災訓練
- ・ 飯盒炊飯の練習→キャンプ・火の確保（炭・カセットコンロ）
- ・ 自主防災のリーダーから学ぶ
- ・ 防災倉庫を見てみよう

■西浦自主防災リーダー研修

おりしも数日前 5/9 に行われた自主防災の研修。地区のリーダーの方々が集まり、研修をしました。防災倉庫の確認や実際に簡易テントを体育館で設営しました。この日のことも話題に上がり、真剣な話し合いになりました。



▲北校舎の防災倉庫の確認



▲簡易テント出来上がり！

◎できることから始めよう

備える・支える・西浦防災

令和4年度地域学校協働活動はじまりました

■チャレンジガーデン 「はるかのひまわり」

阪神淡路大震災でなくなった女の子の庭に咲いたひまわりが多くの人たちを勇気づけました。その種が東日本大震災や熊本大震災の被災地に送られ、たくさん花を咲かせました。復興のシンボルとして、全国に広がり、西浦小にも届きました。そのひまわりを地域で育てます。この日は17名という、たくさんの保護者の方や地域の方が集まりました。上手なひまわりの育て方を、都市計画課で市内の公園をお世話する仲村さんから学びました。🌻 感謝、感謝。



▲昨年度末地域のみなさんに協力していただいた花壇が、この春たくさんの花を咲かせ、校舎の玄関を彩っていました。そこへ、今度はひまわり等を植栽します。今年にはさらに、季節ごとにいろいろな花をあちこちに植えたいと思います。これからも、ご協力お願いします。



▲ポットの苗をさらに分けます



▲また花いっぱいになるね♡

ひまわりいっぱいの西浦に！

西浦みらい工房

地域学校協働活動あれこれ

■1年生給食配膳サポーター

新1年生の給食の時間は大変です。初めての給食ですから、配膳もかたづけも時間がかかります。慣れるまでの少しの間、配膳のサポーターを募集したところ、毎日4、5人のお母さん、お父さんが来てくれました。おかげで、だんだんスムーズに配膳ができるようになりました。ありがとうございました。



■福祉実践教室をサポートしています。

5年生が福祉実践教室をスタートしました

5年生が福祉実践教室を本格的に始めました。その第1弾として、6月1日に福祉協議会の方や地域の方のご協力のもと、高齢者疑似体験を行いました。視界や動きが制限され思うように動きができないことを、身をもって感じたようです。また6日に、5年1組において関連する授業研究も行います。



西浦の協働活動が始まって2年目です。地域の皆様の理解も深まり、様々な活動へのご協力も増えてきました。感謝、感謝です。「未来の西浦をにやう子どもたち」のために、何かできること。これからも、ほんの少しでも、力を貸していただければ幸いです。

学校の教育活動に地域の方、保護者の皆様が関わることで、学校だけでは学べない、豊かなものを得ることができます。地域の方にとっては、子どもたちに関わることで、学校が身近に感じ、子どもたちの笑顔に触れることで、エネルギーをもらえることもあります。

共に関り、活動することで、共に学びあう。それが「地域学校協働活動」の目指すべき姿であります。ぜひ、一緒に学びあい、高めあいましょう！

★高齢者の多い西浦のために何ができるか？子どもたちが真剣に考え始めています。公民館で開かれている座談会 6/13「支えあい」に参加し、実践教室で感じたことをもとに、いろいろ質問をしていきます。

■プログラミング学習をサポート

6月3日に体育館にて5年生がプログラミング学習を行いました。MANARU さんや補助してくださる方にお越しいただき、「スクラッチ」を使ってアニメを動かすなどのプログラミングをしました。すぐにマスターした子もあり、子どもたちのすごさを感じました。!



放課後子どもチャレンジ教室再開



■アイシングクッキー教室

昨年度、コロナで延期となっていた講座が5月12日26日に開かれました。講師の吉見先生に、ていねいな説明を受け、かわいいくまちゃんのクッキーを仕上げることができました♥



■スポーツ教室

今年もボールゲームを中心とした、スポーツ教室が開かれました。地元ミニバスケの指導者の吉見恵子先生とその仲間たちが再び教えてくださいました。なんと今回は参加希望者が36名の大人気。みんなで楽しく、いい汗をかきました。11月にも開催する予定です。



★チャレンジ教室では、夏休みに「親子読書感想文教室 7/21」「ポスター教室 7/26.27」「光るどろだんご教室 8/5」を予定しています。学校から配布されたチラシに記入後、公民館に申し込んでください。いずれも先着順で締め切ります。また、これからも楽しい体験講座を企画していきます。お楽しみに♥